


1

〈平成18年〉

JAN

5日号

加正 

なすしおばら

 **広報** PUBLIC RELATIONS MAGAZINE OF NASUSHIOBARA

No.25

ホームページアドレス <http://www.city.nasushiobara.lg.jp/>

CONTENTS [もくじ]

- 市長 年頭のあいさつ……………2 p
- 学校だあ〜いすき 幕根中学校……4 p
- タウンピックアップ……………6 p
- くらしの情報……………8 p
- マナビの伝言板……………10 p
- イベント情報……………12 p
- 塩原温泉開湯1200年……………14 p
- 市の木、市の花を募集します……15 p



撮影協力 わんわんガーデン(戸田)

新年おめでとうとうげんざいいます



市民のみなさん、謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

また、昨年1月1日、那須塩原市誕生以来、市政運営に深いご理解とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

本年1月1日、満一歳の誕生を迎え、「立てば歩め」のころとばかりに、一步、一步、着実にまちづくりを推進しようという決意も新たにしているところです。

さて、地方を取り巻く環境は、景気は緩やかに回復してきているというものの、景気回復が実感として地方にまでは波及しているとは言い切れない状況にあります。

また、税源の委譲と国庫補助負担金の廃止・縮減や地方交付税の削減を実施するという国と地方の税財政に関する

三位一体の改革は、その総仕上げを目指し、一層の強化が懸念されています。

これらの厳しい環境の中にあつて、地方は今、他団体との違いを明確にし、新たな成長・発展の基盤を固めるか、先細りとなり衰退の道をたどるのかという大きな岐路に立っています。

このような中、本市の予算といたしましては、平成17年度は実質的に新市の最初の予算ではありましたが、合併直後ということで、各種事業の計画策定に関する事業や、旧市町時代に着手した継続事業を早期に完了することに努めてまいりました。

また、市政運営にあたって忘れてならないのは、「市民のみなさんの声を聞くこと」

であり、「市民のみなさんの声を市政に反映させること」であります。そのために、市内全域で市政懇談会を開催いたしました。

お聞かせいただいた意見の中から、実行可能なものは改善してまいりましたし、今後の課題とさせていただきます。例もございません。

今後さらに市民のみなさんの声をお聞かせいただきたく、「車座談議」や「職員地域担当制」を行ってまいります。

平成18年度におきましては、まず、住民満足度を高めるためのキーワードとして「安心」、「安全」を掲げ、17年度から取り組んで参りましたまちづくりの長期的かつ総合的な指針となる「総合計画」の早期策定に努めます。

「総合計画」は、合併にあつ

地域へみなさん子どもを守りまじょい

◆問い合わせ 青少年センター 80287(62)6463

って作成された「新市建設計画」を基に、市民アンケートなどにおける市民のみなさんの意向や、社会経済情勢への対応などの視点を加えて二〇〇七年から十年間を計画期間としているものです。

また、平成17年度に策定いたしました行政改革大綱および集中改革プランを着実に履行し、17年度で計画策定した事業の実施や継続事業の早期完了に努めてまいります。

さらに、子育て支援や高齢者対策の充実など、福祉施策の推進、快適な環境の保全と循環型社会の構築、子どもたちが生き生きと活動できる教育環境の整備に取り組みます。

主な事業としまして、黒磯地区における那須塩原駅北土地区画整理事業や本郷通り道路改良事業、西那須野地区における中央通り整備事業や太夫塚公園体験学習施設整備事業、西那須野学校給食共同調理場改築事業、塩原地区にお

ける地域再生事業計画の核となる「塩原温泉湯つ歩の里」整備や塩原支所庁舎改築事業旧新湯線道路改良事業などを進めてまいります。

さらに、事業主体は、栃木県や那須地区広域行政事務組合となりますが、(仮称)黒磯インターチェンジ整備事業や第二期ごみ処理施設整備事業について、関係機関と協議しながら積極的に対応してまいります。

公平性の確立という視点で常に持ち、三つの地域の地域性や伝統などの特性を生かしながら、地域間の交流や地域の活性化を通して、速やかな一体感の醸成と均衡ある発展のもとに、「人と自然がふれあうやすらぎのまち」を目指し、今後「市民のみなさんの目線に立った市政運営」を推進してまいります。

これからも、市民のみなさんのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

市民のみなさんには、日ごろから子どもの安全確保に協力をいただいているところですが、さらに、登下校時や休日に一人歩きしているような子を見かけたら、できる範囲で周辺に目配りをお願いします。

現在、警察と連携し、地域のみなさんの協力により、子どもたちが困ったときや危険を感じた時に避難ができる家として、市内に「子どもを守る家」「あんしん家」が設置されています。

また、市では少年指導員による巡回、「子どもを守る巡回車」のステッカーを貼った市公用車による巡回などの対応を強化しています。

さらに学校、家庭での取り組みとして、防犯ブザーの携帯、下校時の付き添い、スクールガードの活用、親子での話し合いなどを行っているところと

身近な地域のみなさんの目

が子どもたちの安全を守るの

にとっても大切です。

家庭、学校、地域で子ども

を守りましょう。



130人の少年指導員が、市内を毎日巡回しています



ステッカーを貼った市公用車



「子どもを守る家」「あんしん家」は、市内に計1,482軒あります

身近な地域のみなさんの目が、子どもたちの安全を守るのに大切です



所在地 関谷1251番地
 創立 昭和22年4月
 校長 小林 久夫
 生徒数 142人 (5学級)
 教育目標

- 心豊かでたくましい生徒
- ・「感謝」思いやりの心をもつ生徒
 - ・「勤勉」本気で取り組む生徒
 - ・「節度」けじめのある生徒

学校だあんぎ

箒根中学校



学校紹介

「おはようございます」生徒会が進める、「ほうきね活動」のひとつ、「ハローほうきね」というあいさつ運動の中、元気なあいさつで箒根中学校の一日が始まります。

校内に入ると、菊が良い香りを放っています。これは「二人三鉢運動」で生徒が育てたもので、この一部は福祉施設に贈られました。先日は菊を贈った福祉施設を学級ごとに訪れ、さまざまな福祉体験活動を行いました。

本校は、昭和22年4月に塩谷郡箒根村立箒根中学校として開校しました。現在の校舎は、昭和49年に建てられ、その後、平成2・3年の大規模改造工事を経て、現在に至っています。

体験活動で育つ

心豊かな箒中生

伝統ある学舎の中で、「心豊かでたくましい生徒」の教育目標の下、まず全生徒が集中して朝の読書に取り組みます。そして、そのまま、真剣なまなざしで授業に取り組む姿へと移ります。へ

支援をいただいています。

学校行事も活発で、先ごろ行われた文化祭では生徒が飛ばした花の種のついた風船へのお便りが、遠く水戸などから届きました。PTA活動も活発で、文化祭でのPTAコーラスは毎年好評を博しています。

健康づくりにも気をつけ、よい歯のコンクールで県内第一位である知事賞を受賞しました。

箒根中学校は、さらに「輝いている生徒・輝いている学校」を目指し、生徒・教職員・保護者のみなさんが力を合わせ、「挑戦」を続けています。



大沼で自然観察



福祉施設で体験学習

学校じまん



さまざま活動を通して
 三年 君島 里加
 私たち箒根中学校の生徒は、「感謝・勤勉・節度」を心がけながら、学習や運動、その他様々な活動に毎日精一杯取り組んでいます。十月には、ボラティアの方々の案内で、塩原にある富士山や大沼などの自然を観察する、自然体験活動が行われました。これは今年初めての行事だったので、みんなが楽しく山登りや自然観察ができて、また、ふるさとのよさを見直すことができました。

特に、大きな行事である、運動会、文化祭は生徒会を中心とし、大成功に終わりました。文化祭の合唱コンクールでは、どのクラスも優勝をめざし、一所懸命練習をし、とても素晴らしい演奏をすることができました。がランドフィナーレで飛ばした風船に茨城県水戸市などからお手紙が届いてとても驚いています。

箒根中では、特に福祉活動に力を入れてお

融資保証金詐欺（貸します詐欺）

※相談事例

借金の返済に困り、融資案内のダイレクトメールを見て電話で融資を申し込んだところ、信用性をみるからと10万円を請求され、なんとか振り込んだ。待っていたが一向に入金がなく、業者に連絡したら、審査の計算を間違えたのであと5万円払うようにと言われた。15万円は融資金と一緒に返金すると言うので、仕方なく他から工面して5万円を振り込んだ。その後、融資もされず、連絡もとれなくなってしまった。

※保証金などを要求し、だまし取る悪質な手口

最近急増している「融資保証金詐欺（貸します詐欺）」の手口は次のとおりです。

まず、事例のように、借金の返済に困っている多重債務者や自己破産をして借金ができなくなっている人たちに、実際には融資をしないのに融資をするような文書を送り付けたり、雑誌などに広告を掲載して申し込みを募ります。

融資申込者には、後から返金するからと言って、保証金や信用性を確認するなどの名目で、現金を預金口座に振り込ませてだまし取るという悪質な詐欺行為です。

貸金業を営む者は、貸金業の登録が必要です。無登録で営業する者や、登録していても違法な高金利での貸し付けや、脅迫的な取り立てを行う悪質な金融業者を「ヤミ金融」といいますが、ヤミ金融業者は、違法を承知で営業していますので、トラブルの解決は非常に困難です。

※被害に遭わないためには

- ・安易に融資を申し込まない。
- ・低金利などの甘い話には絶対に乗らない。
- ・融資を受ける前に「保証金」としてお金を要求されても絶対に振り込まない。
- ・貸金業登録のない業者からは絶対に借りない。

少しでもおかしい、変だと思ったら、すぐに消費生活センターに相談してください。

被害に遭ったら、直ちに警察へ届けるようにしましょう。

消費生活センター ☎ 0287(63)7900

（開設時間：午前8時30分～午後5時）

※消費生活センターは「消費者」と「事業者」との間のトラブルに関する相談を受け付けています。



授業は、全員が分かる喜びを味わえるよう、ITや少人数授業などを有効に取り入れながら進められています。また、生徒は基礎学力を身につけられるよう、箒中ステップテストという二十級から始まる校内検定（国・数・英）に取り組んでいます。さらに「ふるさと活動」と呼ばれる総合的な学習やマイ・チャレンジ、外部指導者による道徳の授業などを通して、生徒を見守る地域のみなさんの温かな



文化祭で花の種のついた風船を飛ばしました

た	し	て	学	私	鉢	で	し	問	り
い	な	い	ば	は	か	菊	て	し	、
と	が	と	な	、	を	を	き	一	先
思	ら	思	い	こ	福	育	ま	緒	日
っ	ら	い	こ	と	社	て	し	に	、
て	さ	ま	と	を	施	て	た	遊	各
い	ら	す	た	た	設	い	。	ん	ク
ま	に	。	く	の	に	る	二	だ	ラ
す	学	。学	さ	活	レ	の	人	り	に
	校	ん	ら	動	ゼ	ど	三	、	分
	生	だ	さ	か	ン	す	鉢	施	か
	活	こ	ん	ら	ト	が	運	設	れ
	を	を	勉	教	し	、	動	の	て
	充	今	強	室	ま	そ	で	清	福
	実	後	す	中	し	の	、	掃	社
	さ	に	る	だ	ま	何	全	を	施
	せ	生	こ	け	。施	の	校	し	設
	て	か	が	で	。設	内	生	た	を
	い	き	で	は	。設	の	は	訪	訪
	き	き	は	は		何			

タウン トピックス

空き店舗を活用したまちづくり 「なじみ庵」オープン

11月15日(火)、県と市の補助による街中サロン「なじみ庵」が、そ水通りにオープンしました。

地域高齢者のみなさんの力で、空き店舗を活用したまちづくりを目的としています。

子どもから大人まで、異年齢が集う街の中の「たまり場」です。

学びつつ、活動し、支え合える交流の場です。で、まずはのぞいてみてください。



「なじみ庵」の外観



店内の風景、後ろに見えるのがレンタルボックスです

◆ところ

太夫塚一―一九五
三和ハイツ一階

◆内容

- ・昔懐かしい『駄菓子屋さん』『紙芝居やさん』
- ・『ものづくり工房』あなたの得意な作品づくりの実演、講習
- ・今流行の『レンタルボックス』を利用した手づくり作品の展示、販売
- ・『レストラン』（講習会もを行います）など

◆問い合わせ

街中サロン なじみ庵
☎ 0287(39)6515

オーケストラであそぼ！ クリスマスコンサート



オーケストラの指揮者を体験

12月4日(日)、黒磯文化会館で「オーケストラであそぼ！クリスマスコンサート」が開催されました。

コンサートでは、演奏を聴くだけでなく、体験・参加しながら楽しめるたくさんのプログラムを用意。

来場した親子など約450人は、東京ミュージックランドオーケストラの演奏にあわせて手拍子でリズムをとったり、「きよしこの夜」を合唱するなど、一味違ったコンサートを楽しみました。

最新の資器材を装備した 高規格救急車を配備



黒磯那須消防組合黒磯消防署に高規格救急自動車が増備され、12月8日(木)から運用が開始されています。これにより、同組合が所有する救急自動車5台すべてが、高規格救急自動車となりました。

高規格救急自動車は、車内でより高度な救急処置が行える資器材を装備。その中でも最新の除細動器(電気ショックを行う器材)は、今までのものに比べて少ないエネルギーで通電することができるので、心筋障害が軽く済みます。その他にも、最新の自動人工呼吸器や患者監視モニター(血圧・心電図・体温測定など)、磁力付耐震ストレッチャーなどが搭載されています。



全国作文コンクールで入賞
文章を書くのが好きです！
櫻井落漫さん（塩原小3年）

手作りでお正月を迎えよう！！ お正月リースづくり教室

12月10日（土）、塩原温泉ビジターセンターで「お正月リースづくり教室」が行われ、市内外から14人が参加しました。

この教室は、自然の材料でオリジナルのお正月リースを手作りできるのが魅力。参加者は、最初にリースの土台となるワラを苦戦しながらよって、その土台に、各自思い思いの木の实や松の葉、ナンテンの赤い実などを飾り付けて、世界でただ一つの作品を作りました。

参加者からは、手作りのお正月飾りで、新年も福多かれと思いをはせ、自然に笑顔がこぼれていました。



「第55回全国小・中学校作文コンクール」の中央審査で、国内外から応募のあった35,414編の作品の中から、塩原小3年の櫻井落漫さんの作品が、小学校低学年の部で見事入選しました。

櫻井さんは、昨年に続いての全国入賞。「夏の終わりにわたしの畑で見つけたものは」と題して、原稿用紙28枚にわたる力作を、夏休みの3週間を利用して仕上げました。

櫻井さんは「文章を書くのが好きで、何かあると日記に書いたりしています。受賞のことをお母さんから聞いたときはうれしかったです」と笑顔で話してくれました。



千客万来を祈念して
女将もちつき祭

12月11日（日）、塩原もの語り館で「塩原温泉奉納女将もちつき祭」が行われました。

昔から塩原温泉では年末行事の1つとして、1年間のお礼と、新年を迎えるにあたっての商売繁盛・家内安全を祈願し各旅館で行って来ました。近年は途絶えていましたが、女将たちの協力で、伝承されてきた行事が復活して今年で5回目。

おそろいのハッピー姿の女将は、墓沼もちつき保存会のみなさんの手ほどきを受けながら、池沢忠吾さん（96歳）のもちつき唄に合わせて40キロの餅を数回に分けて力強くつき、観光客などに振る舞いました。

あなたの家は、大丈夫ですか？ 防犯・防火診断を各地区で実施

歳末のあわただしい中、「防犯・防火診断」が12月7日（水）に黒磯警察署管内で、12月8日（木）に大田原警察署管内で行われました。

当日は、市、警察署、消防署、消防団が合同で学校、公民館、駅などの公共施設や銀行、郵便局から個人の住宅まで、防犯・防火の見回りをしました。



西那須野地区の様子